

# グリーンホール田原の未来を みんなで考えよう

## まちづくりワークショップ

第2弾  
ニュースレター

### 第3回ワークショップの開催概要

#### 「グリーンホール田原は将来 どんな施設になってほしい？」

～グリーンホール田原の将来像について議論しよう～

こんな施設なら行ってみたいと思ってもらえる魅力あふれる施設になるために、ワークショップの第3回を開催しました。「良いところを活かし、課題が解決される将来像」「将来像を実現するために必要なアクション」について班に分かれて意見を出し合い、各班でまとめた意見を発表してアイデアを共有しました。

#### グループワーク①

良いところ・課題を抽出する

【日時】

第3回 令和6年11月23日（土）10時～12時

【会場】 グリーンホール田原 なるなるホール

【参加者】 23名



発表・アイデアの共有



グループワーク②-1  
将来像を考える



グループワーク②-2  
私たちの  
アクションを考える



裏面につづく

## 第3回ワークショップの結果概要

### ～グループワーク① 特に良いところ・課題の抽出～

第1回・第2回の結果を参考にしながら、特に活かしたい良いところと、特に解決したい課題をそれぞれ3つ抽出しました。



### 特に大事にしたい/活かしたいグリーンホール田原の良いところ

図書館もあり施設の機能が充実している

地域に開かれて使いやすい

イベントやサークル活動の場として使いやすい



### 特に解決したいグリーンホール田原の課題

勉強や趣味・飲食に使えるスペースが少ない

情報発信が不足  
認知度が低い

施設の利便性が悪い  
(交通アクセス、予約方法等)

### ～グループワーク②-1 グリーンホール田原の使い方を考える～

### ～グループワーク②-2 将来像を実現するためのアクションを考える～

今より便利で親しみやすく、より多くの人に利用していただけるような将来像を実現するために自分たちができるアクションを考えました。



### グリーンホール田原の将来像とアクション

#### 将来像案

##### 【施設の活用・魅力向上】

- 魅力を発信し、誰もが行きたくなる
- 田原のシンボルとなる場所

##### 【交流や学習等の場の創出】

- 子どもから大人までゆったりと安心してすごせる
- 活気であふれ豊かな感性が育まれる
- 地域と人が支え合い、様々なつながりが生まれる
- みんなの夢やチャレンジを応援する場となる
- イベントを通じて多くの人とつながることができる

##### 【情報発信・利便性】

- 情報発信を積極的に行い、地域外からでも利用しやすくなる利便性が高い場所
- 施設を田原の中心地に移してもっと利用しやすく、みんなの居場所となる

#### 私たちのアクション案

- ✓ フリーマーケット、マルシェ等の多様なイベントの開催
- ✓ 飲食機能を充実させて用事がなくても行きたくなる場所に
- ✓ 子どもの居場所を充実させて、子どもを見守りながらすごせる環境をつくる 等

- ✓ 「映画鑑賞会」等を定期的に行う
- ✓ 農業や文化等の発信拠点とすることで認知度を高める
- ✓ サークル・文化活動等、発表の場を増やす
- ✓ 子ども料理教室を月1回開催する
- ✓ 田原産直野菜や田原米等を気軽に買える場所づくり・イベントを実施する 等

- ✓ 様々なイベントをより広く知ってもらえるように周知する
- ✓ 田原地域以外の人にイベント等を知ってもらうため、たわら通信やSNSを活用して活動紹介等を行う 等

## ワークショップを踏まえた「今後の進め方」について

全3回のワークショップを通して、グリーンホール田原の課題や将来像、具体的なアクションに関するアイデアを得ることができました。グリーンホール田原の利活用を検討する際に活用させていただき、活用基本構想として取りまとめます。

「地域主体のまちづくり」への契機となるよう、これからも地域住民の皆様と連携を図りながら、事業を推進していきます。

